

政策1 経済の安心を生み出す

目標 経済活動が活発で、多様な就労環境があるまち

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策1 地域経済の振興	1		1	
施策2 中小企業・小規模事 業者の振興	2		2	
施策3 農林業の振興	2		2	
施策4 観光の振興	2		2	
施策5 就労の支援	4		4	
施策6 産業拠点の形成と企 業立地の促進	1	1	1	1
計	12	1	12	1

一次評価

概ね、計画通り各事業が進められています。

産業集積に向けた地域まちづくりの支援については、各ブロックの地権者の意向を重視する方向性を示されたが、地域まちづくり委員会が休会状態である状況を踏まえると地域まちづくり計画書の策定までに時間を要することから、目標の達成が困難となる見通しです。

エネルギー価格や物価高騰等の影響がある中で、中小企業・小規模事業者や農業者等に引き続き必要な支援を行う必要があります。

二次評価

市内における雇用の場や機会の創出、定住対策として、これまで以上に新たな産業の立地を促進されたい。また、新型コロナウイルス感染症が一定収束し、企業立地意欲が高まっていることから、他市に遅れをとらず企業立地を促進されたい。

エネルギー価格や物価高騰等の影響を受けている中小企業・小規模事業者や農業者等への支援に引き続き取り組まされたい。

政策2 教育・子育ての安心を育む

目標 自己肯定感が高く、笑顔にあふれた子どもを育むまち

	現行の進捗状況で目標達成が可能か		年度計画に沿って事業が進んでいるか	
	可能である	困難である	進んでいる	遅れている
施策1 子育て環境の充実	5		5	
施策2 子育て家庭への支援	4		4	
施策3 就学前教育・保育の充実	3		3	
施策4 学校教育の充実	4		4	
計	16		16	

一次評価

全ての事業で計画通り進められています。

不登校・不適応にある児童生徒が増加傾向にあることから、引き続き、対象となる児童生徒及び保護者等の相談を行うとともに、支援員の増員を行い、学校と市が連携を図り、よりよい支援の充実につなげる必要があります。

子ども・子育て支援については、結婚から妊娠期、子育て期まで切れ目なく子育て支援を引き続き行うとともに、地域の実情に応じた取り組みを行う必要があります。

二次評価

不登校・不適応にある児童生徒に対する支援について、不登校・不適応にある児童生徒の意思を十分に尊重しつつ、関係者や関係機関と連携を図りながら取り組まれない。

子育てについて、親の心身ともに健康であることが不可欠であることから、子どもに関する様々な問題の相談や親同士のつながり、学びの場の支援により一層取り組まれない。また、オンラインを活用した相談機会等の支援についても検討されたい。

政策3 福祉・健康の安心を築く

目標 健康維持に向けた取り組みが進み、地域共生が実現しているまち

	現行の進捗状況で目標達成が可能か		年度計画に沿って事業が進んでいるか	
	可能である	困難である	進んでいる	遅れている
施策1 健康づくりと医療体制の充実	8		8	
施策2 スポーツの振興	2		2	
施策3 地域福祉の推進	7		7	
施策4 高齢者福祉の推進	2		2	
施策5 障がい者福祉の推進	2	1	2	1
施策6 保険・年金制度の適正な運営	1		1	
計	22	1	22	1

一次評価

概ね計画通り進められています。

障がい者福祉の推進については、必要な方が必要なサービスを受けられるように、引き続き、個々のニーズを的確に把握し、関係機関と連携や情報共有を図る必要があります。

スポーツの振興においては、スポーツ施設の利用者がコロナ禍以前まで徐々に回復傾向にあり、2025年の国スポ・障スポ開催への機運とともに、今後も利用者促進を図ります。

二次評価

新型コロナウイルス感染症による後遺症により、日常生活や仕事等が困難である人に対して、情報提供や支援等に取り組まれない。

農福連携においては、障がい者等の就労機会の確保や自信や生きがいをもって社会参画を実現するとともに、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保や本市の産品を対外的にアピールできる機会であることから今後より一層取り組まれない。

政策4 暮らしの安心を支える

目標 多様性を認め合い、快適で安全に暮らし続けられるまち

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策1 人権・平和の推進	12		12	
施策2 男女共同参画の推進	5		5	
施策3 防犯・消費者保護 の推進	3		3	
施策4 交通安全の推進	4		4	
施策5 多文化共生の推進	2		2	
施策6 地域コミュニティ の充実	1		1	

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策7 生涯学習の推進	3		3	
施策8 文化・芸術の推進	1		1	
施策9 防災の推進	7		7	
施策10 循環型社会の推進	2		2	
施策11 公園・緑地の整備	3		3	
施策12 住環境・都市景観 の形成	3		3	

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策13 空き家対策の推 進	1		1	
施策14 ライフライン (上下水道)の 整備	2		2	
施策15 道路・交通の整 備	5		5	
計	54		54	

一次評価

全ての事業で計画通り進められています。

コロナ禍の影響があった地域コミュニティ活動は、様々な工夫をしながら実施しており回復傾向にあり、今後も活動支援を行う必要があります。

空き家対策については、空き家所有者と利活用希望者とのマッチングを「りっとう空き家バンク」で行っていますが、成約に至っていないことから、移住・定住ニーズにマッチした空き家等の情報発信等をより一層行っていく必要があります。

二次評価

新型コロナウイルス感染症が一定収束し、イベントや研修会、地域コミュニティ活動が回復傾向にあることから、今後、積極的に活動や支援を行われたい。

暮らしの安心につながるよう、防災や空き家対策の推進、道路・交通の整備等について、今後も積極的に取り組まれたい。

政策5 行政の安心を営む

目標 参画したくなる、新時代のパートナーシップを追求するまち

	現行の進捗状況で 目標達成が可能か		年度計画に沿って 事業が進んでいるか	
	可能 である	困難 である	進んで いる	遅れて いる
施策1 市民参画と協働の推進	2	1	2	1
施策2 効率的・効果的な行財政運営	5		5	
施策3 行政サービスの品質向上	8		8	
施策4-1 シティセールスの推進	3		3	
施策4-2 馬を活かしたまちづくりの推進	5	1	5	1
計	23	2	23	2

一次評価

概ね、計画通り各事業が進められていますが、多々遅れているものがあります。

市民参画と協働の推進においては、「未来へつなぐ市民活動応援事業」の利用がこれまでなかった新規登録団体が見込めないため目標達成は困難となりましたが、各団体が計画に即した事業を展開し、寄附集めができるよう支援していく必要があります。

馬を活かしたまちづくりの推進で一部遅れが生じています。コロナ禍による影響もありますが、関係する所属等が情報共有を図り協力し合い、栗東市の魅力である「馬」を活かせるよう取り組む必要があります。

行政サービスの品質向上においては、ICTを活用した行政のデジタル化による市民サービスの向上や業務効率化を進め、費用対効果を意識した行財政改革を全庁的に推進していく必要があります。

二次評価

市民参画と協働の推進について、各団体が計画した事業を展開し、寄附集めができるように積極的に支援されたい。

栗東市の魅力である「馬」を活かせるように関係する所属が情報共有を積極的に行い、民間事業者や市民と協力しながら「馬のまち」としての取り組みや事業を行われたい。